MSN ホーム | Hotmail | ニュース | ショッピング | マネー | スペース

3 サインイン

Web 検索 :

検索





所宿へ直通15分 渋谷へ17分 平置駐車場100% 3LDK3,990万円~



コミュニテ



コミュニティホーム | お気に入りのコミュニティ | 言語 | ヘルプ



🔔 重要なお知らせ

MSN コミュニティ サービスは、2009 年 2 月をもちまして終了させていただきます。 MSN のオンライン コミュニティ パートナーである Multiply にコミュニティを 移行できます。詳細については、こちらをご覧ください。

www. 文法レベルでの自然学会. jp

grammar@groups.msn.com

新着情報

<u>中心問題群</u>:世界と世界の歴史が無い理論 掲示板の一覧を表示

今すぐ参加

◆前の話題 次の話題 ▶

≥ 返信を受信トレイに送信

Migration Message 文法レベルでの自然

定義の更新

<u>中心問題群</u>

中心問題解決案

思索の歴史

国際文法裁判所

標準の掲示板

物理論理学

宇田雄一語録

パンダ的電脳言語考

Web リンク集

[ツール]

<u> おすすめ</u> 返信

投稿者: <u>sourceCodeOf HumanGenome</u> (元のメッセージ)

投稿日時: 2008/07/21 18:47

メッセージ 1 / 1

かなり奔放な試みとして提案される新理論においてさえ、

世界や世界の歴史というものは確固としたものとして客観的に在るのだ、

という事が前提とされている、と思います。

つまり、客観的な世界の像を数学上に描こうという方針は十分に一般的である、 という考えは、広く信じられている、という事です。

しかし、たとえば、世界の歴史というものが、

A and B and C and · · ·

という形に書けるとして、もし A や B や C の各々はそれ自体としては可能でも、

たとえば A and B は A や B が何であっても常に不可能であるとか、

そういう事があれば、

世界とか世界の歴史という概念自体が存立し得ないのではないか?

昨日、「ならば」について考えていてそのように思いました。

そこで、

世界と世界の歴史という概念に基礎を置かない理論の文法体系を発明したい、 という欲求が生じます。

客観的な世界の像を数学上に描く事への批判(断念)は、

S行列の理論の思想に見られたらしいですが、

S 行列の理論は成功していないと聞きますし、

もっと文法主義的にやってみたい、とも思うのです。

▲最初の返信 ▲前へ 返信なし 次へ → 最新の返信 ▶

注意: Microsoft は、このコミュニティの内容について、一切の責任を負いません。ここをクリックすると、詳細情報が表示されます。

家族のインターネット MSN プレミアムウェブサービス

MSN ホーム | Hotmail | ニュース | ショッピング | マネー | スペース

ご意見ご感想 | ヘルプ

©2006 Microsoft Corporation. All rights reserved. 使用条件 プライバシー 迷惑メール対策